



# 大村市まち・ひと・しごと創生の全体像

## ～「行きたい！働きたい！住み続けたい！」まちの実現を目指して～

### 人口ビジョン

#### 中長期展望

長崎県内13市の中で唯一増加し続ける人口を、更に増加させる施策の展開

～子育てするなら大村で～  
**子育て支援の充実**  
(2030年に出生率 2.1)

～大きなチャンスを活かす～  
**雇用の確保**  
(新工業団地、新幹線)

～人が集う魅力的なまちへ～  
**活気あるまちづくり**  
(定住・交流人口拡大)

2025年の人口  
**10万人**  
2060年の人口  
**9.8万人**

### 第2期 総合戦略(2020～2025年度の6か年)

#### 基本目標

##### 1 結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり

【数値目標】  
・合計特殊出生率  
2.00(2018年実績 1.90)

##### 2 安心して働けるまちづくり

【数値目標】  
・大村市産業支援センター又は創業塾を介した創業件数  
累計105件(2019年度実績 累計74件)  
・新工業団地への就業者数  
累計1,000人(2019年4月分譲開始)  
・農林水産業の新規就業者数  
各年度16人(2018年度実績 16人)

##### 3 住んでみたい、訪れてみたいまちづくり

【数値目標】  
・観光客延数  
2,600,000人(2018年実績 1,970,000人)

##### 4 ひとが集う、安心して暮らすことのできる魅力的なまちづくり

【数値目標】  
・転入超過数  
累計5,000人  
(2014～2018年実績 累計1,606人)

#### 施策の基本的方向

##### ◎結婚・出産・子育てしやすい環境整備の促進

【主なKPI※】  
・お見合いシステム、縁結び隊による引き合わせ数  
98組⇒各年度120組  
・妊婦健診受診率 95.9%⇒97.0%  
・待機児童数 70人⇒0人  
・子育て支援センターの利用者数  
113,468人⇒142,000人

##### ◎企業誘致や地場産業の育成による商工業の振興 ◎農林水産業者の所得向上と安心して就業できる環境づくり

【主なKPI】  
・産業支援センターへの年間相談件数 853件⇒900件  
・新工業団地売却区画数 1区画⇒4区画  
・認定農業者数 223人⇒300人  
・認定農業者の平均農業所得 435万円⇒520万円

##### ◎交流人口の拡大と魅力ある滞在型観光地づくり

◎移住・定住の促進  
【主なKPI】  
・市内宿泊施設の延べ宿泊者数 379,939人⇒450,000人  
・移住・定住相談件数 63件⇒各年度120件

##### ◎快適で住みやすく賑わいあるまちづくり ◎誰もが安全・安心に暮らすことのできる地域づくり ◎すべての人が住み慣れた地域で、活き活きと暮らせる都市づくり ◎スポーツによる地域活性化

【主なKPI】  
・中心市街地歩行者通行量 6,264人⇒7,300人

#### 主な取組

結婚相談窓口における婚活支援

乳幼児・妊婦健康診査事業

子ども医療費助成事業

教育保育施設給付事業

地域子育て支援拠点事業

小・中学校教育用ICT機器活用事業

産業支援センター運営事業

創業塾開催

企業誘致推進事業

待機児童解消緊急保育士確保事業

農業漁業などにおける就業者の確保・育成

大村の農業を新たに担う「担い手」づくり事業

本市の特性を活かした着地型観光の推進

野岳湖、大村湾などの自然を活かしたイベントや観光メニューづくり

グリーンツーリズムの推進

大村の魅力を積極的に発信するシティプロモーションの展開

地域公共交通計画策定事業

新幹線を活かしたまちづくり

ミライオンと連携した賑わいの創出

大学等の誘致推進

高齢者の健康づくりと介護予防の推進

※KPI(Key Performance Indicators)：成果目標として各施策を客観的に検証できるようにする指標